高槻市

将棋のまち　高槻

自治体初

関西将棋会館があるまち

関西将棋界の聖地である関西将棋会館が令和６年１２月３日にグランドオープンを迎えました。

周辺には、将棋をモチーフとしたポストやマンホールが設置された他、将棋を感じられる様々な装飾が施されています。また、将棋会館最寄りのＪＲ高槻駅西口の改札口に「将棋会館口」という愛称がつき、将棋のまちの玄関口として来訪者を迎えます。

将棋のまち高槻の取組

平成３０年、日本古来の伝統文化である将棋を通じた文化振興と心豊かな地域社会の形成を図ることを目的に、自治体としては全国で初となる「包括連携協定」を日本将棋連盟との間で締結。取組の一環として、入学祝いとして小学校１年生全員へ高槻産木材製の将棋駒を配付するなど、様々な普及活動を通じて多くの子ども達に将棋の楽しさを広く知ってもらい、将棋文化の裾野拡大を目指しています。

提供：スポーツニッポン新聞社

POINT

〇王将戦や名人戦などのタイトル戦が何度も開催され、関連イベントを通じて、将棋のまち高槻を全国に発信

〇市立小学校１年生には、将棋駒の配付とあわせて、森や木の大切さを伝えるプロの棋士による出前授業があり、毎年多くの児童が日本古来の伝統文化に触れています。

〇商業施設や商店街でも、将棋のまちの魅力を感じられる取組を行っています。

問合先　将棋のまち推進課　（072－674－7399）